

校長だより 11月号その2

朝晩は寒くなり、冬支度を急かされる日々ですね。

さて、先日本校を会場に視覚障害のある児童生徒対象の「科学へジャンプ」のイベントを開催しました。詳しいことは、「科学へジャンプ」と検索すると昨年度までの様子を知ることができますのでご覧ください。参観していくどのワークショップも視覚障害教育の根幹をなす大事な支援や手立てがたくさんあり、大変勉強になる一日でした。もちろん、子どもたちにとっても貴重な学習の場であり、中学校から「電池づくり」に参加した生徒は「普段やらない実験でとても勉強になった。」と発表していました。マッチを擦る体験では、マッチがどんなものか触り、火がついた時の音を聞き…というように丁寧に時間をかけて学習していたのも印象的でした。

東海地区は、次年度は岐阜盲学校での開催が決まっています。興味のある視覚障害のある児童生徒はぜひ参加してみてください。

「体育館とススキ」



「玄関から見た夕焼け」

